

2019 年 5 月 23 日

株式会社 山陰合同銀行

『とっとり大学発・産学連携ファンド』第 5 号案件決定 ～医療機器開発ベンチャー「株式会社メディビート」～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、鳥取大学発のベンチャービジネスを資金と経営の両面でサポートする目的で設立した「とっとり大学発・産学連携ファンド」の第 5 号案件として、「株式会社メディビート（代表取締役社長 山岸大輔）」（以下「当社」）に対し 2 億円を出資しました。つきましては、2019 年 5 月 27 日に、鳥取大学医学部附属病院において下記の通り記者会見を行うこととなりましたのでお知らせします。

当社は、鳥取大学医学部附属病院を始めとする医療機関や介護・福祉施設等からのニーズやシーズ（研究成果、アイデア）をもとにして新製品の開発、事業化を行う大学発ベンチャーです。医療機関、地元製造業者とともに複数のシーズを成長させ事業化する試みは、特定のシーズの事業化を目指す一般的な大学発ベンチャーと異なるユニークなもので、全国的にも珍しい取り組みです。

これからも当行は、新たなビジネスに挑戦する大学発ベンチャーを支援し、地域における新産業の創造、雇用の創出による地域経済の発展・活性化に注力してまいります。

記

【記者会見】

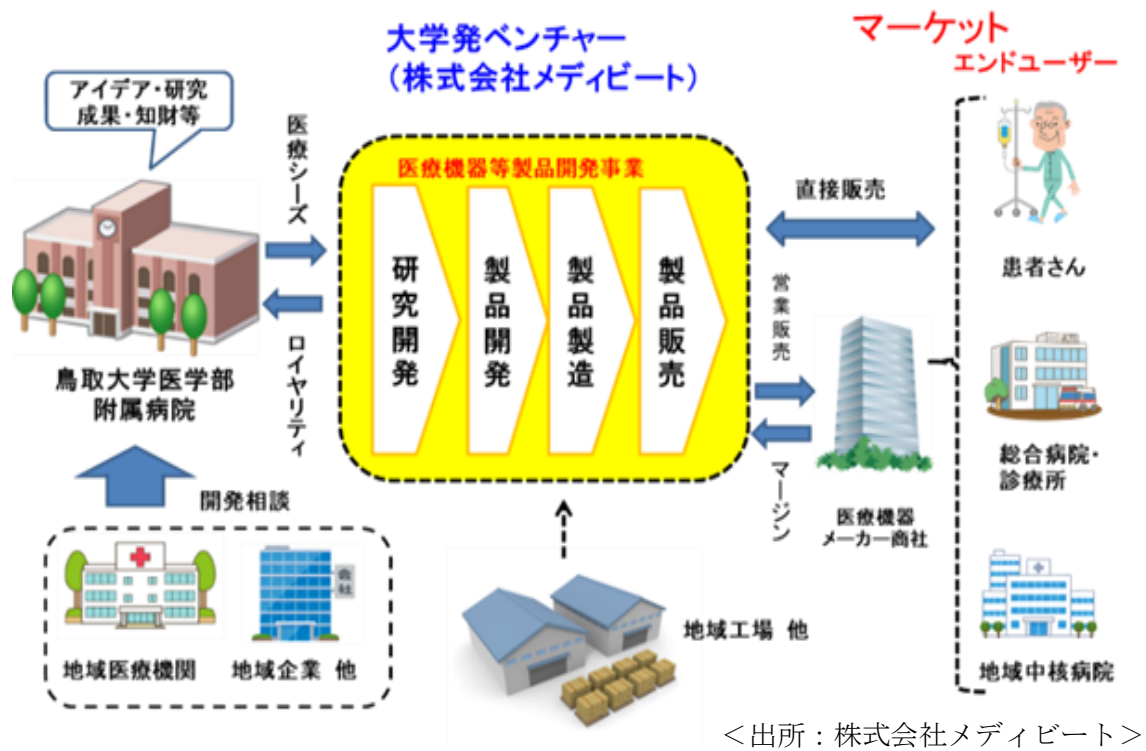
日 時	2019 年 5 月 27 日（月） 13：00～14：00		
会 場	鳥取大学医学部附属病院 第二中央診療棟 2 階 会議室 3		
出席予定者 （敬称略）	株式会社 メディビート	代表取締役社長	山岸大輔
	鳥取大学医学部附属病院	病院長	原田 省
	株式会社 地域経済活性化支援機構	常務取締役	伊野彰洋
	株式会社 山陰合同銀行	代表取締役副頭取	山崎 徹

【出資先の概要】

商 号	株式会社 メディビート
所 在 地	鳥取県米子市西町 86（鳥取大学医学部内）
代 表 者	代表取締役社長 山岸大輔（元 鳥取大学 研究推進機構 准教授）
設 立	2019 年 4 月 1 日
事 業 内 容	鳥取大学医学部附属病院を主とする研究シーズ/ニーズから発展させた医療機器、介護・看護用品等の開発・製造・販売

<次頁に続く>

【出資先の役割（イメージ図）】



【ファンドの概要】

名 称	とっとり大学発・産学連携ファンド
投 資 対 象	①鳥取大学の研究シーズを基に起業する企業 ②鳥取大学の研究シーズを技術移転し事業化を図る既存企業
出 資 者	山陰合同銀行 ごうぎんキャピタル REVIC キャピタル
フ ァ ン ド 運 営 者	REVIC キャピタル ごうぎんキャピタル
設 立 日	2015 年 1 月 1 日
ファンド期限	2022 年 6 月 30 日

以 上